豊中市立第十三中学校　43期生　２年生学年だより

夢無限大

2021(令和3)年３月２６日(金)　最終号

【今年度最後の学年集会】

委員長より各クラスのふりかえりとして、よかった点やこれからの改善点を発表しました。また、専門委員会や生徒会執行部からも活動したことを発表しました。それぞれがクラスを離れ、高い意識をもって活動してくれたと思います。来年度も頑張りましょう。

先生方より…

・３学期の生活面について・

【頼もしくなった】

学年集会では、学年全員の前で１５人が司会やあいさつをしました。生徒会役員選挙では、この学年から約２０人が全校生徒の前で、司会・立候補・応援演説などをしました。多くの人が自分の言葉で語り、中には原稿を見ずに発表する人もいました。

【落ち着いて生活できるようになった】

休み時間の過ごし方を見ると、それぞれが落ち着いて活動できるようになったと思います。欲を言えば、時間に対して余裕をもって行動できるようになればさらによいでしょう。

【学校の中心として活躍】

毎日の換気チェックや３年生を送る桜プロジェクト、ステンドグラスでもそれぞれ委員会や執行部が引っ張ってくれました。自分たちが中心となって活動できる学年になってきました。その中でも文化委員は、コロナのために活動が限られた中で、知恵を出し合って新たな活動をし、形にしてくれたのは、本当に頼もしいし、心を打たれました。

【学年目標「仲間の気持ちを想像し自ら行動できる４３期生」について】

２学年が開始した当初は不安そうな表情をする子が多かったが、笑顔で過ごす子がとても増えました。４月にはまた新たなクラスメートとの時間が始まります。そのときに大切なのは、挨拶。挨拶に関してはあと一歩という印象です。笑顔で「おはよう」。この一言で関係は深まっていくことでしょう。いいところを伸ばして来年度も頑張ってください。

・３年生になる心構え・

最高学年として責任をもって、やるべきことしよう。学年集会の時間であれば、「顔を上げて、姿勢を正す」ということになります。今年一年は全体集会ができませんでした。次の４月、他の学年は君たちをみて行動するのです。

今学期、トイレにトイレットペーパーが入れられる残念なことが起こっています。しかし、

誰がやったのかわからないままとなりました。「このままではだめだ」と思い、気になったことを教えてくれる人もいました。このように行動できる人になってください。来年度は三年生となり、進路にしっかり進んでほしいと思っています。余計なことを考えている暇はありません。一年後、みんなが笑顔で卒業できるために、今できることを、責任をもってやっていこう。

・春休みの過ごしかた・

１、友達同士で校区外にいかない
友達と校区外の公園などにいって、トラブルに巻き込まれないように！
２、SNS との付き合いかた
SNS などの使い方を考えてみてください。何気なくいった一言で、だれかを傷つけてはいませんか。「これはだめなことだ」と思ったら、周りが教えてあげるのも一つかもしれませんが、きちんと大人に相談することも大切です。自分たちで解決しようとせず、はやめはやめで相談するようにしましょう。

・二年生の最後に・

この学年は言われたことをできる学年になったと思います。でも、それではまだまだ「二流」です。「一流」は言われなくてもやる。この学年にはさらにレベルアップをしてほしいと思います。さらに最初と最後を大事にできる学年がいい。今が最後の時。自主的に何ができるかを考えましょう。一流と二流の違いは、楽しさが違うということです。やらされるのではなく、自分で考えてやったほうが楽しいはずです。

～　４月はじめの予定　～

〇４月７日(火)　入学式

準備のクラス（２－６）の生徒は、９：００登校（体育館）

【持ち物】体育館シューズ

〇４月８日(水)　始業式

８：00　新クラス発表(晴：運動場　　雨：3F 廊下)

自分のクラスと出席番号を確認し、下靴を新クラスの下足箱に入れる。
（雨の場合、下靴をビニール袋に入れて3F まで上がる）

８：35　教室で出席確認　⇒　始業式　⇒　HR

持ち物：上履き　体育館シューズ　筆記用具
ぞうきん２枚（記名しない）
通知表ファイル（ファイルのみ）
※雨の場合、下靴を入れるビニール袋

また４月に元気に会いましょう！